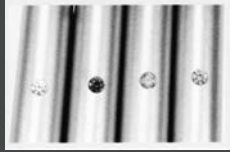


# 今、チタン印鑑が売ってます!

【チタン】(英: titanium, 羅: titanium) は、原子番号22の元素。元素記号はTi。チタン族元素の一つで、金属光沢を持つ遷移元素である。チタニウムと呼ばれることもある。



天然の誕生石をあしらったシリーズもラインナップ



実印登録もOK!!



詳細は店頭、担当営業まで

## ～とくまめ百科事典～

### 【今世紀の日食一覧】

2016年 3月 9日	部分日食(小)	近畿地方の北東部、中部地方の南西部
2019年 1月 6日	部分日食(中)	北海道の大部分で金環日食。
2019年 12月 26日	部分日食(小)	金環日食(微小)
2020年 6月 21日	部分日食(小-大)	部分日食(微小)
2023年 4月 20日	部分日食(微小)	部分日食(中)
2030年 6月 1日	金環日食	皆既日食
2031年 5月 21日	部分日食(微小)	皆既日食
2032年 11月 3日	部分日食(中)	皆既日食
2035年 9月 2日	皆既日食	皆既日食

※これ以降は金環日食のみ記載

2041年 10月 25日	金環日食	種子島、屋久島、薩摩半島南部、大隅半島
2074年 1月 27日	金環日食	沖繩本島の大部分、南大東島
2085年 6月 22日	金環日食	中国地方、四国地方、近畿の南西部
2095年 11月 27日	金環日食	中国地方、四国地方、近畿の南西部



先書きました「昭和十一年の札幌市の地図」ですが、タイトルは「大日本職業別明細圖(圖)図」となっていて、裏面は市内の業者や官庁、施設等の一覧になっています。興味深い部分を抜粋してみました。

まず冒頭(案内記)より。…(沿革)札幌ノ地、往昔安政、萬延ノ頃ニハ鬻者(うつそ)タル密林ノ中ニ数戸ノ土人ト二戸ノ和人ガ居住シタルノミテ白晝熊 熊狐狸出没徘徊シタ處デアツタガ明治二年ニ開拓史ヲ置キ。…(白晝熊)不明。

【白ヒゲマ】?

…【職業別】の分類はこんな感じですが。【醫病院】(【醫】、【番音器商】(【器】の字に点が付いてる。)、【チンドンヤ】(【私小】さい頃まだ見かけました。)、【靴下及サルマタ商】、【電機ラヂオ商】、【ミシン商】、【派出婦會】、【會】、【家政婦幹旋】、【養孤業】(【毛皮】は当時のトレンド)、【演藝場】(【藝】、【芸】、【座婆】(個人の名前が出てます。)、【調帯業】(調帯【Vベルト】機械用の伝導ベルト。)、【料理、カフェ】(喫茶店や今のバー。(飲食業)は出ておらず、かなり数があつたのかも。))、【會社】(會社?!内訳を見ると大手の保險會社や電力會社などでした。)…。現在も営業している會社がたくさん出ております。かなり面白いです。(K)

# 6月号

2012年5月



発行 (株)トクイ印屋

# 気象の異常は一体何を…?

このところの不安定な気運を表して?

まだまだ気の抜けない空模様。五月なのに道東では積雪、桜が開花してから気温は10℃を切り、お花見気分はどこへやら。果ては竜巻まで起こる次第…。何かの暗示か、はたまた予兆か…?

話は変わりますが、私は古い写真を見るのがマイブームです。札幌の古い街並みを主に記録した写真です。レトロブームにのつた訳でもなく、鉄道マニアが時刻表を眺める、それと同じようなモンです。

「あー。昔ここはこんな風だったんだー」と、ひとしきり感心した後はあるかも…?

今月も、おつきあいのほど。

「温故知新」という位ですから、ひよとして古い画像を眺めてるうちに、新し事に気付くかも知れませんが、何か古いものを訪ねてみるという事があるかも…?

どうするわけでもないのですが…。なぜか私の手元に「昭和十一年の札幌市の地図」があります(もちろんプリンカ) どうして手に入れたかはすっかり忘れちゃった。コレはおもしろいです。できれば掲載したい位です。「今月のつぶやき」で後述しますのでご覧下さい。

E-mail : tokui@co-labo.net  
F A X : 011-611-7172

## 今日はこんな日でした…

- 1959年6月25日 = プロ野球史上初の日産試合で長島茂雄がサヨナラホームラン。王貞治も本塁打を放ち、ON時代の幕開け。
- 1960年(昭和35年)6月 = いわゆる60年安保闘争。各地で若者のデモが。
- 1966年6月29日 = ビートルズ来日。前座はブルーコマツと、あのザ・ドリフターズ。ビートルズの演奏は11曲で35分間だけ(当時は1曲、2分強だった)
- 1996年6月25日 = 消費税の3%から5%への改定が1997年4月から、に決定。今や10%も目前。

●大安日 5/5、11、17、22、28  
6/3、9、15、20、26

今月のつぶやき